

(B) 社負聯盟争議団本部ニハ引續キ討策中ナルカ青年社員等ハ  
争議中會社ヨリ支給セラルル、給料ハ均等分配ヲシト唱フ  
ル者アリ高級社員等ハ共産的分配ニ不服ニシテ從テ個々  
ノ交渉ヲ有利ト思惟スルニ至リ著シク統制紊レタルモ從來  
ノ關係上伊藤昌平カ実行委員長トシテ交渉ニ當リワ、アル  
カ何等進展スルニ至ラス

(C) 不参加従業員ノ動靜

出勤社員職工ニ對シ會社ヨリ未拂給料ハ昨九日殆ント支拂  
ヲ了シタルニヨリ漸次安堵ノ狀況ナリ欠勤者ニ於テハ争議  
団員ノ累行其他ニヨリ社會ノ同情ヲ失ヒツ、アル現況ニ  
ルヲ以テ漸次出勤スル多數トナレリ

三、要求事項及交渉狀況

(1) 前叙ノ如ク争議団実行委員會ニ於テ決定セル要求事項(最  
ノ要求ヨリ二項追加) (別記)ヲ携ヘ九日午後零時三十分ヨリ

會社ニ於テ芝重役ト會見シ  
大沼ヨリ

從業員争議ノ指導者タリシ關谷ハ或事情ノ為メ手ヲ引キ今  
後ハ自分カ責任ヲ以テ交渉ニ當ル考ナルニヨリ會社ニ於テ  
モ誠意ヲ交渉ヲ進メラレ度ト述ヘ亞テ解雇職工ニ對スル  
予告退職手当并入ノ現金九十四人分(後刻三人追加)金額  
約二千七百圓(男三五、女五九)ヲ一應返還シ將來社長ト直  
接交渉セラレタキコトヲ附言セリ

芝重役ヨリ

右解雇手当會社ニ於テ受領スヘキニアラサル旨ヲ答ヘ且  
要求事項ハ拒絶セルニ兩者互ニ譲ラサルニヨリ全重役ハ退  
職手当ヲ受領セサレハ東京供託局ニ供託スル旨ヲ述ヘ會見  
約十五分ニテ決裂ノ状態ニテ辭去セリ

(2) 社負聯盟本部代表者ハ右一時ヨリ會社ニ大西常務ト會見シ